

第123回日本眼科学会総会

モーニングセミナー15

光を護る！ 眼圧管理の チェックポイント

日時 2019年4月21日(日) 7:45～8:45

会場 第5会場 Bブロック 5F ホールB5

(東京国際フォーラム) 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

座長

中村 誠 先生

神戸大学大学院医学研究科外科系講座
眼科学分野 教授



座長のことば

眼圧を目標値まで下降させる意義は数々のエビデンスで示されていますが、眼圧には日内変動もあり、我々が日常の診療時間帯で捉えることのできない隠れた眼圧のリスクも想定して治療にあたる必要があります。近年、点眼薬や緑内障手術の種類が増えたことにより、治療介入の時期や組み合わせをきめ細かく調節できるようになったことは医療従事者として喜ばしいことであると同時に、これらを使いこなす知識を身に着けることが課題となります。

本セミナーは、「未来の光を護る」をテーマに、眼圧管理のチェックポイントとして、本庄先生から眼圧下降の“量”の重要性、また原先生から眼圧管理の“質”の重要性について講演をいただく予定です。ご参加いただいた先生方の明日からの診療にお役立ていただければ幸いです。

講演1

眼圧下降療法
～“量”の重要性～

演者

本庄 恵 先生

東京大学医学部 眼科学教室 講師



講演2

24時間眼圧
～“質”の重要性～

演者

原 岳 先生

原眼科病院 院長

